

1) システムの名称：

地域医療連携ネットワークサービス「ID-Link」(アイディ リンク)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け：

1 6. 地域医療情報システム他

3) 特色：

患者の診療情報を地域の医療機関で共有することによって、シームレスな地域医療連携が実現し、次のような効果が期待できます。

《公開施設(基幹病院等)のメリット》

- 検査や処方データ、医用画像データなど、診療情報提供書だけでは伝えきれない詳細な情報提供が可能。
- 電子カルテシステムとの連携により、現場に負担をかけない情報公開を実現。
- 医療施設間のコミュニケーション活性化による、紹介・逆紹介率の向上。

《閲覧施設(診療所等)のメリット》

- 紹介患者の診療情報を把握することで、より質の高い診療が可能。
- 専門医のコンサルテーション時に、情報共有ツールとして活用が可能。
- ノート機能により、在宅での患者情報をチームで共有。

《患者さまのメリット》

- 同一患者の診療情報を地域の医療機関で共有するため、転院や在宅療養時も安心。
- 検査や処方などの重複削減による患者負担の軽減。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：

複数の医療機関で同意患者の診療情報を共有するネットワークサービスです。

連携する医療機関が保有している同意患者の診療情報をカレンダー画面に時系列で表示しますので、患者の診療経過をスムーズに把握できます。

ID-Linkカレンダー画面(基本サービス)

■ カレンダー表示

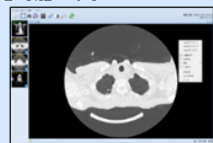
複数施設の診療情報を一覧で表示します。アイコンをクリックすると、処方・注射・検査・画像オーダの詳細内容が表示できます。

■ 文書一覧

Word、Excel等で作成された紹介状等の文書やシートをアップロードし、カレンダー上に公開することが出来ます。アップロードされたファイルは自動的にPDF形式に変換されます。

■ 画像一覧

DICOM画像をJPG変換し表示するViewerを搭載。DICOM画像のダウンロードも可能です。



ID Link



自院の患者IDで呼び出しできます

各施設の情報を一覧で参照



■ ファイル一覧

ファイルのアップロード、ダウンロードが可能です。アップロードされたファイルは自動的にZip化されます。

■ 期間一覧

地域連携パス等で各種ファイルを、期間情報に割り当てることができますので、期間の把握がしやすくなります。



※画面はイメージです

5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

(1) マスタ／コード体系

○ID-Link では、以下の標準マスタに対応した SS-MIX/SS-MIX2 標準化ストレージと連携することが可能です。

MEDIS-DC 標準医薬品マスタ (HOT 番号)

MEDIS-DC 標準病名マスタ (ICD10)

臨床検査医学会 臨床検査項目分類コード (JLAC10)

(2) データ交換規約

HL7 (Ver. 2. 5) : 患者情報 (ADT)、病名 (PPR)、食事 (OMD)、処方/注射 (RDE)、検体検査 (OML)、放射線/内視鏡/生理検査 (OMG)

DICOM (Ver. 3. 0) : Storage (SCP)、QR (SCU)

(3) データ交換手法

REST、SOAP、DICOM Q/R、WADO-RS、STOW-RS、CIFS、SFTP

(4) IHE-J コネクタソン実装 (合格プロファイル名)

○ID-Link としては、開発元のエスイーシーが参加しており、合格プロファイルは下記の通りです。

PIXv3 (2014 年)、PDQv3 (2014 年)、XCA (2015 年)、XDS.b (2016 年)

(5) 標準化未対応の場合、対応可否および追加費用の有無を記載

追加対応：可、追加費用：原則無償

(6) 厚生労働省標準規格への準拠

○ID-Link では、以下の厚生労働省標準規格に対応しております。

HS001 医薬品 HOT コードマスター

HS005 ICD10 対応標準病名マスター

HS008 診療情報提供書 (電子紹介状) [表示のみ]

HS011 医療におけるデジタル画像と通信 (DICOM)

HS012 JAHIS 臨床検査データ交換規約

HS014 臨床検査マスター

HS016 JAHIS 放射線データ交換規約

HS022 JAHIS 処方データ交換規約

HS026 SS-MIX2 ストレージ仕様書および構築ガイドライン [データ取得のみ]

HS028 保健医療情報 - 医療波形フォーマット 第 92001 部：符号化規則 [一部対応]

HS031 地域医療連携における情報連携基盤技術仕様

■SS-MIX ストレージ利用範囲：データ連携 (参照含む)

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

○ブラウザ： Internet Explorer / Edge / Firefox / Safari / Chrome

○クライアント： 上記の OS 及びブラウザが動作する PC 及びタブレット PC

7) 稼働までに必要な作業・期間：

ネットワーク等の規模に依存するため、詳細はお問い合わせください。

○作業： ネットワーク環境の準備、ID-Link アプライアンスサーバの環境構築、運用検討、広報活動、連携システムとの接続テスト、操作指導、本稼働

○期間： 公開施設あたり約 3 ヶ月程度

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

下記 URL の価格表をご覧ください。

https://jpn.nec.com/medical_healthcare/solution/id-link/images/kakaku.pdf

9) 保守の内容と費用：

ID-Link アプライアンスサーバは、5 年保証付きとなっております。

また、ランニング費用としては、下記 URL の価格表「③基本サービス (拡張サービス)」をご覧ください。

https://jpn.nec.com/medical_healthcare/solution/id-link/images/kakaku.pdf

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

○問合せ先 (販売会社)： 日本電気株式会社 医療ソリューション事業部

<http://www.megaoak.com>

〒108-8001 東京都港区芝 5 丁目 7 番 1 号 (NEC 本社ビル)

TEL：(03) 3798-6765 FAX：(03) 3798-6826

www.megaoak.com のお問合せメニューからお願いいたします

○開発元： 株式会社 エスイーシー